

平成  
五條市議会第一回臨時会会議録(第一号)  
二十四年

平成二十四年一月三十日(月曜日)

議事日程(第一号)

平成二十四年一月三十日 午前十時開議

- 第一 会議録署名議員の指名
- 第二 会期決定の件
- 第三 市長の提出議案の説明
- 第四 議第一号 平成二十三年度五條市一般会計補正予算(第六号)議定について

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員(十二名)

七番	四番	三番	二番	一番
藤	堀	吉	山	福
富	川	田	口	塚
美	浩	雅	耕	
恵				
子	美	範	司	実

欠席議員（二名）

説明のための出席者

市長	市長公室長	総務部長	都市整備部長	生活産業部長	健康福祉部長	上下水道部長	十三番	十五番
副市長	教育長	市長公室長	総務部長	都市整備部長	生活産業部長	健康福祉部長	六番	十四番
太田	堀内	吉田	下村	森本	櫻井	森本	土井	田原
好昭	昭伸	辰洋	元洋	敬元	敏敬	衡敏	康家	清龍
紀典	起典	雄起	次雄	三三	三三	弘三	嗣廣	孝雄
池上	益田	山田	林田	谷谷	谷谷	原谷	川村	大谷
八番	九番	十番	十一番	十二番	十四番	十五番		

事務局職員出席者

消防長	窪	佳
教育部長	樫	成
会計管理者	町	正
西吉野支所長	小	美
大塔支所長	山	善
監理管財課長	新	健
企画財政課長	福	勝
秘書課長	菊	眞
庶務課長	上	孝
		男
		宜
		彦
		夫
		久
		男
		治
		吉
		秀
事務局長	乾	旬
事務局次長	藤	一
事務局係長	笹	光
	谷	
	谷	
	光	
速記者	柳	五
	ヶ	
	瀬	美

午前十時零分開会

○議長（益田吉博）ただいまから、平成二十四年五條市議会第一回臨時会を開会いたします。

川村家廣議員、土井康嗣議員から欠席届が出ております。

本日、平成二十四年五條市議会第一回臨時会が招集されましたところ、議員各位には何かと御多用のところ御参集を賜り、厚く御礼を申し上げます。議員各位には、どうか議案審議に御精励をいただきますとともに、円滑なる議会運営に格段の御協力をお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。

この際、申し上げます。

会議記録及び広報五條に掲載のため、会議の日程中、事務局に写真撮影をさせますので御了承願います。

ただいまの出席議員数は、定足数に達しておりますので、会議が成立いたします。

市長から、議会招集の御挨拶があります。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）改めまして、皆さんおはようございます。

平成二十四年第一回臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には御健勝にて御参集を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、平素は市政の発展と市民生活の向上に精力的に御活躍をいただいておりますことに対し、衷心より敬意を表するものであります。

さて、本臨時会には、平成二十三年度五條市一般会計補正予算案を提出させていただいております。

議員各位におかれましては、慎重審議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます、平素のお礼と開会の御挨拶とさせていただきます。

○議長（益田吉博）次に、去る平成二十三年十二月二十二日から、堀内伸起教育長が御就任されておりますので、御挨拶を受けることといたします。

堀内教育長。

〔教育長 堀内伸起登壇〕

○教育長（堀内伸起）おはようございます。

議長のお許しを得ましたので、教育長就任に当たったの御挨拶を申し上げます。

昨年、十二月定例市議会において教育委員の同意をいただきました。

また、定例教育委員会において教育長の推挙をいただき、十二月二十二日付けで教育長に就任させていただきました。

微力な私であり、この責任の重さを痛感しているところですが、五條市の教育の充実、発展のために精一杯、誠心誠意努めてまいりたいと決意しております。

議員の皆様への暖かい御指導、御支援をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

簡単措辞ではありますが、教育長就任に当たつての御挨拶とさせていただきます。  
どうかよろしく願ひいたします。(拍手)

○議長(益田吉博) 以上で、堀内教育長の就任の挨拶を終わります。

○議長(益田吉博) ただいまから、本日の会議を開きます。

本日の日程につきましては、お手元に配布済みのおりであります。

配布漏れはございませんか。――。

これより日程に入ります。

○議長(益田吉博) 日程第一、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第八十一条の規定により、議長から指名いたします。

十一番	峯	林	宏	政	議員
十二番	花	谷	昭	典	議員
十四番	大	谷	龍	雄	議員

以上、三名の方をお願いいたします。

○議長(益田吉博) 次に日程第二、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期につきましては、去る一月二十三日開催の議会運営委員会におきまして御協議を賜りました結果、先に御通知申し上げましたとおり、本日、一日間といたしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長(益田吉博) 御異議なしと認めます。よって、会期は、本日、一日間と決しました。

なお、会議予定につきましては、各位に御通知申し上げますとおりであります。

○議長（益田吉博）次に、日程第三、市長の提出議案の説明を求めます。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）それでは、本臨時会に提出の議案について御説明申し上げます。

議第一号、平成二十三年五條市一般会計補正予算（第六号）議定につきましては、歳入歳出それぞれ五千六百九十七万円を追加し、総額百七十四億九千九百九十一万八千円とするもので、補正の主な内容としては、台風十二号に係る災害復旧に伴う経費であり、これらの財源につきましては、国庫補助金などを見込みまして、補正予算を編成した次第であります。

以上が、このたび提出いたしました議案の概要であります。議員各位におかれましては、慎重審議の上、御議決を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（益田吉博）市長の提出議案の説明が終わりました。

○議長（益田吉博）次に、日程第四、議第一号を議題といたします。

事務局長に件名を朗読させます。

○事務局長（乾 旬）議第一号、平成二十三年五條市一般会計補正予算（第六号）議定について。

○議長（益田吉博）提案理由の説明を求めます。下村総務部長。

〔総務部長 下村洋次登壇〕

○総務部長（下村洋次）ただいま上程いただきました議第一号、平成二十三年五條市一般会計補正予算（第六号）議定につきまして提案理由の御説明を申し上げます。

お手元の平成二十三年五條市一般会計補正予算（第六号）を御覧願います。

一ページを御覧願います。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ五千六百九十七万円の追加でございます。歳入歳出の予算の総額はそれぞれ百七十四億九千九百九十一万八千円と

なります。

補正の内容としましては、先の台風十二号による災害復旧に係る費用を計上しており、農林業施設につきましては、春の農作業に影響が出ないよう少しでも早く復旧を図るということで、また、公立学校施設では、大塔小・中学校の体育用備品が流失したので、一日も早い補填ができるように、今回の補正で計上しております。

それでは、まず歳出について御説明を申し上げます。

七ページを御覧願います。

十一款災害復旧費、一項農林業施設災害復旧費、一目農地災害復旧費、十五節工事請負費七百万円につきましては、台風十二号による小和町ほか八箇所、畦畔などの災害復旧費でございます。

二目農業用施設災害復旧費の工事請負費九百一十一万円につきましては、火打町ほか二箇所の道路崩壊などの復旧費でございます。

三目林業施設災害復旧費の工事請負費三千六百七十四万円につきましては、大塔町殿野の林道殿野坪内線ほか四路線、十箇所の災害復旧工事費でございます。

続きまして、三項文教施設災害復旧費の二目公立学校施設災害復旧費、十八節備品購入費三百六十万円につきましては、増水により流失した大塔小・中学校用の体育用備品を補填するための費用を計上いたしております。

次に、歳入でございますが、四ページに戻っていただきまして、歳入歳出補正予算事項別明細書、上段歳入の欄を御覧願います。

十二款分担金及び負担金で三十四万円、十四款国庫支出金で二百四十万円、十五款県支出金で四千六百八十六万四千円、十八款繰越金で二百二十六万六千円、二十款市債で五百十万円をそれぞれ追加いたしまして、歳入歳出の均衡を図った次第でございます。

以上で説明を終わります。よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（益田吉博） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。（「十四番」の声あり） 十四番大谷龍雄議員。

○十四番（大谷龍雄） 農地災害、農業用施設災害、林業施設災害の件につきましては、急ぐ点がございますので、こうして急いで臨時会を開いて予算計上されたことにつきましては、非常に市民の皆さん方の御要望にお応えすることだというふうに思います。

そこでお聞きしたいのは、台風十二号、そして十五号ですか、あの影響で五條市内での農業、林業、その他、まだ今回、予算として挙げられてない

ような災害は残っていないのかどうか、それをお聞きしたい。

それから、学校関係になりますけれども、子供の皆さん方、小学校、中学校の皆さん方は大変厳しい環境の中で、今、西吉野の校舎を利用して勉強していただいておりますけれども、今回挙げられましたこの備品以外で不足している備品、教材等々ないのかどうか。

それと小・中学校の校舎は以前の古い校舎だったと思いますけれども、もちろん寒い冬ですから暖房態勢はとっていただいていると思いますけれども、暖房態勢はどういう設備内容の暖房をしていたらいいか、お聞きしたいと思います。

それと御存じのように、大塔地区の危険区域にある方々、その他の方々が仮設住宅に入っておられる方が、大塔、また、この五條高校跡地でおられるわけでありませけれども、特に五條高校跡地で仮設住宅に入っておられて、小・中学校の方々が西吉野の学校まで通っておられる児童がおられるのかどうか。おるのでしたら、どういう態勢で学校に通っておられるのか、それをお聞きしたい。

そして最後、この財源の内訳、今説明いただきましたけれども、十二号台風の場合は激甚災害が認定されておりますので、災害復旧に関する財源はほとんど国が責任を持って支出されると思うのですけれども、財源内訳の中では国庫支出金が二百四十万、そして県支出金が四千六百八十六万というふうになっているのですけれども、なぜ今回、財源の中に国庫支出金がこれだけ少ないのか、ちょっとお聞きしたいと思います。

○議長（益田吉博） 櫻井生活産業部長。

○生活産業部長（櫻井敬三） 十四番大谷議員の質問にお答えさせていただきます。

まず、今回の補正予算にかかる部分以外がないのかという御質問でございます。

今回の補正予算につきましては、国の査定を受けて提出をさせていただいておりますが、林道につきましては、手前から工事をしていくというのがございます。そういうことで、全て今この臨時会で可決いただいた部分を、工期的に、来年に繰り越してもできない部分がございますので、まだこれ以外に二十四年度に予算を挙げさせていただく部分、林道三股線で三箇所ございます。また、いろいろ林道に関しまして、土工とか、こういう維持管理上、必要な費用も発生しますが、これにつきましては今回の災害の工事を進めながらやっていくという部分がございますので、そこらの費用につきましても、今後二十四年度で発生するということになってきます。

そして農の方の関係で申しますと、最後に申されました財源的な部分でございます。財源的には、当然、国の財源でもって、県から入ってくるという形で、県の比重が大きいということがございます。

ちなみに農地につきましては、九六・三パーセントでございますし、農業施設につきましては九九・一パーセント、林道につきましては、大塔町に



つきましては九一パーセント、西吉野町に関しては八四・一パーセント、そして台風六号に係る部分が八〇・四パーセント、激甚災害に指定された部分がかような率の負担でもって県から支出していただくということでございます。

以上で答弁とさせていただきます。

○議長（益田吉博） 樫内教育部長。

○教育部長（樫内成吉） 十四番大谷議員さんの教育関係につきましての御質問に対しましてお答えさせていただきます。

まず備品の関係でございますけれども、大塔地区にあります校舎自身は、台風による害がなかったために、その中にある備品は、今の宗川野の方に搬入して使わせていただいております。よって、今回流失しました体育用倉庫にありました、外で使う備品を補充させていただきましたら、ほぼ備品としては教育的にはいけると考えております。

それから、二番目の暖房につきましては、現在灯油によるブルーヒーターを入れさせていただきまして、子供たちの暖房に当てらせていただいております。

それから、三番目の五條の仮設から西吉野地区に通っていることに対する御質問でございますが、現在二名が通っております。その者につきましては、親が西吉野町の宗川野の仮設校舎の方に送迎して、その子供たちの便宜を図っていただいているところでございます。それは、校区外の申請をしていた中、親がその送迎につきましては責任を持つということ、了解を得て、させていただいております。

それからもう一点、国庫支出金の二百四十万円につきましては、現在三百六十万円を備品の購入でお願いしております。その三分の二の二百四十万円になっておりますけれども、教育費全ての災害復旧が終わっていませんので、国といたしましては、全体像がわかってから積み増しで補助金を出すというふうに聞いております。よって、今現在、九〇パーセントになるか八十数パーセントになるか、それはわかっておりませんので、最低限の三分の二だけを入れさせていただいたところでございます。

以上、答弁とさせていただきます。（「十四番」の声あり）

○議長（益田吉博） 十四番大谷議員。

○十四番（大谷龍雄） いろいろと努力されておられますので、ひとつ引き続きお願いしたいと思っておりますけれども、小・中学生が五條高校跡地の仮設住宅で二名ほどおられるわけですが、校区外の方は父兄の責任で送り迎えをしているということでありまして、やっぱり御父兄の皆さん方にそんな大きな負担にならなかったらいいわけですが、仕事をされている方とか、いろいろと事情はありますから、決まりは決まりでも、小・

中学生の児童の送り迎えをされている家庭の皆さん方には、その辺の状況を、非常に困った形で送り迎えをしているかどうかの事情も聞いていただきまして、余りにも大きな負担になっているのだらしたら、やっぱり災害に関係することでありますから、役所、教育委員会の方でもまた考えたっていただきたいというふうにお願ひしておきたいと思ひます。

以上です。

○議長（益田吉博）質疑を終わります。

お諮りいたします。本案につきましては、討論並びに委員会付託を省略したいと思ひますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博）御異議なしと認めます。よつて本案は、討論並びに委員会付託を省略することに決しました。

これより本案を採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（益田吉博）御異議なしと認めます。よつて本案は、原案のとおり可決されました。

○議長（益田吉博）以上で、本日の日程は終了いたしました。

閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、終始熱心に御精励いただき、円滑なる議会運営に御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

市長始め理事者各位には、市政発展のため事務事業の執行にますます御精励賜りますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、閉会の御挨拶いたします。

ありがとうございました。

市長から御挨拶があります。太田市長。

〔市長 太田好紀登壇〕

○市長（太田好紀）平成二十四年第一回臨時会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

議員各位には、公私ともお忙しい中、慎重審議を賜り誠にありがとうございました。

本臨時会に提出いたしました議案は、原案どおり議決を得ました。

議員各位には、今後とも市政発展のため、御協力のほど、よろしくお願いを申し上げます。

まだまだ寒さ厳しいですが、議員各位におかれましては、どうぞ健康には十分御留意いただき、市民のため、五條市のために、更に御活躍賜りますことをお祈り申し上げ、閉会に当たりましてのお礼の御挨拶に代えさせていただきます。

本當にどうもありがとうございました。

○議長（益田吉博） これをもちまして平成二十四年五條市議会第一回臨時会を閉会いたします。

午前十時二十六分閉会

本会議録の正当なることを証明するためにここに署名する。

議 会 議 長 益 田 吉 博

署 名 議 員 峯 林 宏 政

署 名 議 員 花 谷 昭 典

署 名 議 員 大 谷 龍 雄



議員各位には、公私ともお忙しい中、慎重審議を賜り誠にありがとうございました。

本臨時会に提出いたしました議案は、原案どおり議決を得ました。

議員各位には、今後とも市政発展のため、御協力のもと、よろしくお願いを申し上げます。

まだまだ寒さ厳しいですが、議員各位におかれましては、どうぞ健康には十分御留意いただき、市民のため、五條市のために、更に御活躍賜りますことをお祈り申し上げ、閉会に当たりましてのお礼の御挨拶に代えさせていただきます。

本日にどうもありがとうございました。

○議長（益田吉博） これをもちまして平成二十四年五條市議会第一回臨時会を閉会いたします。

午前十時二十六分閉会

本会議録の正当なることを証明するためにここに署名する。

議 会 議 長

署 名 議 員

署 名 議 員

署  
名  
議  
員

